



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2015年10月6日

公立大学法人大阪市立大学 広報室

Email: t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

生活科学部
 QOLプロモーター養成公開講座

死んだらあかん！ ～東尋坊で500人以上の命を救った “茂 幸雄氏”を招いて～

大阪市立大学生活科学部は、平成27年10月29日（木）に学術情報総合センター10階 大会議室にて、QOLプロモーター養成公開講座「死んだらあかん！～東尋坊で500人以上の命を救った“茂 幸雄氏”を招いて～」を開催します。

本学生活科学部では、生活者のQOLニーズを俯瞰的に把握・分析するニーズアセスメント能力やコーディネーション能力を有し、パートナーシップによる問題解決を図ることのできるQOLプロモーターを養成することに注力しています。本取り組み「QOLプロモーター育成による地域活性化」は、平成17年に文部科学省の“現代的教育ニーズ取り組み支援プログラム（現代GP）”として採択され、その後は本学独自の取り組みとして継続しています。

今回の講座では、警察官として自殺防止活動に尽力し、定年後の現在もNPO法人「心に響く文集・編集局」理事長としてたゆまぬ活動をされている茂 幸雄氏を講師に迎え、人々の絆に支えられている私たちの命とその尊さ、そして生きることの大切さについてご講演いただきます。多数のご参加をお待ちしております。

記

- 1 日 時 平成27年10月29日（木）16時30～19時（開場 16時）
- 2 場 所 大阪市立大学学術情報総合センター10階 大会議室
 （JR阪和線「杉本町(大阪市立大学前)」駅下車 徒歩5分）
 アクセス：http://libweb.media.osaka-cu.ac.jp/?page_id=112
- 3 プログラム 16：30 開会あいさつ
 にしかわ よしかず
 西川 禎一 教授（大阪市立大学生活科学研究科長）
 16：45 講 演「茂氏と自死遺族による自殺防止講演」
 しげ ゆきお
 茂 幸雄 氏（NPO法人「心に響く文集・編集局」理事長）
- 4 対 象 どなたでも
- 5 定 員 200名（申し込み不要・当日先着順）
- 6 費 用 無 料
- 7 主 催 大阪市立大学生活科学部
 NPO団体「なみはや市民大學」
 「命を守ろう会」・カウンセリングオフィス和（なごみ）
- 8 後 援 大阪府教育委員会



茂 幸雄氏は、昭和 19 年生まれで現在 71 歳。平成 16 年 3 月に福井県警（三国警察署副所長：警視）を退職され、現在は NPO 法人「心に響く文集・編集局」で理事長をされています。茂氏は、東尋坊での自殺によって死亡する人が後を絶たない事に心を痛め、福井県三国警察署（現・坂井西署）勤務時代に東尋坊で自殺防止のパトロールを始め、定年退職後 11 年が過ぎ、これまでの自殺防止活動で 526 人の尊い命を救ってこられました。また、去年は東尋坊において自殺で命を亡くした人数が大幅に減りました。現在、自殺企図者の為の宿泊シェルターを 6 部屋用意して活動されています。

【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学生活科学部支援室 担当 溝渕

TEL : 06-6605-2800 FAX : 06-6605-3086

※問合せ可能時間（平日 9 時～17 時）



生活科学部QOLプロモーター養成公開講座

死んだらあかん！ ～東尋坊で500人以上の命を 救った“茂幸雄氏”を招いて～

日時

平成27年10月29日(木)
16時30分～19時(開場16時)

場所

大阪市立大学学術情報総合センター10F
大会議室

* 大学生・一般社会人どなたでもご参加いただけます。

プログラム

オープニング

西川 禎一

大阪市立大学大学院生活科学研究科長



「死んだらあかん！」

講師 茂 幸雄 (しげ ゆきお)

NPO法人「心に響く文集・編集局」理事長

QOLプロモーター養成：生活者のQOLニーズを俯瞰的に把握・分析するニーズアセスメント能力やコーディネーション能力を有し、パートナーシップによる問題解決を図ることのできる人材を養成することを目的としている。

主催：大阪市立大学 生活科学部 / NPO団体「なみはや市民大学」代表 /
「命を守ろう会」・カウンセリングオフィス和(なごみ)代表
後援：大阪府教育委員会

生活科学部QOLプロモーター養成公開講座

●プロフィール

茂 幸雄氏は、昭和19年生、現在71歳で、平成16年3月に福井県警(三国警察署副所長:警視)を退職されました。現在はNPO法人「心に響く文集・編集局」理事長。その他多くの組織と著書が出版されています。また氏は、東尋坊での自殺によって死亡する人が後を絶たない事に心を痛め現職の時から1年間、非番になると1人で岩場のパトロールをして来られて定年退職後11年が過ぎ、これまでの自殺防止活動で526人の尊い命を救って来られました。この貴重な行動のお蔭で、去年は東尋坊において自殺で命を亡くす人の数が初めて年間20人を大幅に切って7人になりました。氏は現在自殺企図者の為の宿泊シェルターを6部屋用意して活動されています。



住所:大阪市住吉区杉本3-3-138
大阪市立大学
(杉本キャンパス)

アクセス:

- ・JR阪和線「杉本町(大阪市立大学前)駅」下車、東口すぐ
- ・地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口より南西へ徒歩約15分



大阪市立大学 大学院 生活科学研究科・生活科学部

Osaka City University Graduate School of Human Life Science, Faculty of Human Life Science

<http://www.life.osaka-cu.ac.jp/>

